

➤ 住民への説明時は、住民主体の意義・イメージをわかりやすく伝えることが重要。

知恵袋

自治体職員ではなく、中立的な有識者が住民主体の取組の意義を説明したことで、住民たちの理解が促進

⇒ **行政運営のバスから地域住民主体のコミュニティタクシーへの移行(山口市)**

- ・行政と住民との話し合いは、ついつい行政対住民の対立的な関係になりがちであるが、山口市では、第3者である有識者が、住民主体の交通サービスの意義（持続可能な地域交通サービスのためには住民が主体的に関わることが不可欠など）を説いたことで、住民も素直に聞く雰囲気をつくることのできた。